



民主クラブ 佐伯 利昭

民間企業等への再就職

問 要綱では、退職した職員が、在職中の職務に密接に関連する民間企業などへ再就職することを、一定期間自粛するよう要請している。そして、万一これが行われた場合、報告書を提出させ、それを区のホームページで公開することになっている。実際にその対象となるケースはあったのか。
答 あつたとするならば、ホームページでの公表は行われたのか。
問 平成19年度に1件、20年度に3件あった。特段の理由はないが、公表を怠っていた。

学校開放と施設整備

問 運動施設の少ない現状から、近隣の調整などで体育館など学校施設の開放を増やすことが、教育委員会の努めではないか。
答 利用状況や、近隣の状況を踏まえ、利用枠拡大の可能性を探っていききたい。
問 他区においては、河川敷などを利用し、区外近隣にグラウンドを確保するなどの努力をしている。こうしたことも参考に、新しいスポーツのできる場を考えたいく、そのような発想の転換ができないか。
答 今後、改定される10か年計画に基づき、スポーツ施設の整備に努めていきたい。

公的住宅のバリアフリー化とAEDの設置

問 区営住宅のエレベーター設置基準を3階までに引き下げ、順次、設置すべきと考えるがどうか。
答 検討していきたい。
問 入居者の高齢化や介護認定を理由とする居室変更を、条例などで規定すべきではないか。
答 現行の条例の規定でも変更は可能である。
問 地域住民の暮らしの安心を守るためにも、区営住宅にAEDを設置すべきである。区の見解は。また、各団地の自治会を中心に、地域住民とともにAEDの講習会を開催してはどうか。
答 AEDの設置場所については、当面必要な場所には設置している。区営住宅への設置は、今後の展開の中で考えたい。また、AEDの講習会については、自治会などに呼びかけ、実施できればと考えている。



公明党議員団 南 かつひら

ホテルの飼育

問 江古田の森公園でのホテル飼育の実施から2年が経過する。本事業の成果に対する分析と評価はどうか。
答 幼虫を放流して羽化したことは一定の評価をしているが、自然繁殖に至らない点は課題と認識している。
問 ビオトープ管理士などによる本格的な整備を行うとともに、ボランティアへの講習会を実施しては。
答 専門業者からアドバイスを受け、実施している。ボランティアを含め、広く区民が参加できる講習会を行うなど、検討したい。
問 本事業は、ボランティアの献身的な活動に支えられている。当活動に際しては、ためにも、継続すべきでは。
答 ある程度自然繁殖などの成果が得られれば、その時点で事業の継続性について考えていきたい。



日本共産党議員団 山口 かおり

障害者の就労支援

問 区は作業所への発注拡大に向け、優先発注のしくみをつくるべきではないか。
答 可能なものについては作業所に発注するようにしているが、今後はさらに発注を増やし、施設利用者の工賃アップにつなげたい。
問 通所者の高齢化により歩行が困難になり、通所に支障を来しているとの声に正確な処理をするよう周知徹底していく。
問 二度と起こらないように、再発防止策をとるよう約束いただきたい。
答 選挙管理委員会事務局として責任を持って対応していく。

心の相談室

問 本郷保育園は来年3月に廃止予定だが、保護者の願いは保育園の存続であり、陳情も採択されている。存続はできないか。
答 本郷保育園の廃止は変更ないが、転園の希望についてはできる限り実現に努力していく。
問 心の相談室に電話をかける時、学校の代表電話につながった後に転送される。直通電話を設置できないか。
答 子どもたちから直接話を聞くのが第一義的なねらいであり、電話の敷設は高額なため、既存の電話を活用していきたい。



自由民主党議員団 吉原 宏

震災対策

問 震災発生から復興までの対策を重点的に進めるべきと考えるがどうか。
答 重要な課題と認識し、一定の取り組みをしている。
問 飲料水・食料の確保はどうなっているのか。
答 小中学校などの受水槽、都が管理する給水拠点などから取水し給水する。食料は区が1日分、都が2日日以降分を調達・備蓄する。
問 安全圏内の準備ができていると判断してよいか。
答 最低限の食料、必要なものは確保している。

選挙の開票事務

問 仮設住宅の確保は。
答 区長の要請により都が設置する。建設予定地には公園などを指定してある。
問 震災後のメンタルケアも大切だ。体制はあるのか。
答 保健福祉センターでの相談や巡回による相談を実施する予定である。
問 都議会議員選挙で中野区の不足票が多かったと聞いたが事実か。
答 開票の結果、投票所で投票された数との差異が生じ、59票の不足が判明した。今後の再発防止策を検討しているか。
答 投票管理者、立会人等に、投票所の管理について注意するよう周知した。
問 衆議院議員選挙でも投票率と投票者数の訂正があった。2回も続く選挙の信憑性が疑問だと区民から苦情がきているがどうか。
答 従事している職員全員

区議会各会派のEメールアドレス

- 自由民主党議員団 jimintou.nakanokugikai@mbn.nifty.com (6月1日より変更)
- 公明党議員団 kugidan@nakano-komei.net
- 日本共産党議員団 jcp.nakanokugidan@mbn.nifty.com (6月1日より変更)
- 民主クラブ info@min-c.org

その他の質疑項目

環境対策について ほか